

値上げ決定阻止

9.29抗議集会(午後6:30新学生公館前)に結集しよう!

学費問題における理事会の欺瞞的態度を絶対許すな

駿台政経学会執行委員
二部政経 半争委員

昨日、學生の田交懇話会が開かれたことになって、生田地区の教員に対する一方向的説明会が開かれた。この説明会は、生田の教員と関係する中で、くすくす、生田の田交懇話会が、二部生田の参加を見る中で、生田校舎で行われ、理事会の学費問題の対する様々な案謀が暴露された。

二七日の理事会田交で何が明らかになったか
田交の田交は主に、学費決定前に學生を話し合う(学費値上げをするか否か)を本気で話し合う以前に話し合う、ヒールとヒールを繰り返すこと(七月二日の部学生会田交と理事会との田交をめぐって行なわれた。

すなわち八月二十五日付、岩手新聞の「武田明大校長が、校友会若手支部大会において、学費問題と出して、財政危機を解消する道は、のぞきの裁判事業の国庫助成の学費値上げの田交の道であるが前三者は不可能であり、残る道は一つしかない」ということで校友会に了承求めたという記事、また、昨年二月、明治大学新聞の、校長、学長との座談会の記事における、四年度の学費値上げを言明したことは、学費値上げ決定前に學生と話し合うという決定を二方向的に暴露した、数議院態度に他ならないであろう。

、そのような事実に基づいた道義に對し、新聞記者を對した記者の主観的判断は、受けとるべきではない。非難にイマイは感さるべきは行なわれていない。

学費値上げ決定前に學生と話し合うという學生側との協定を無視した中での、理事会内部における学費値上げの案(第一二)だが、財政状況を説明する(という名目で)行なわれた説明會對する説明会が田交工作の海狗の説明会であった。

その証拠には、27日の田交においての、明治の財政危機を救うために、理事会、教職員、學生等、全明大の参加の中で、検討しよう、明日の行なわれる校役に対する説明会に、我々學生も参加させ、ともに考えていこうではないか、といった學生側の希望を花言巧語に表面的に表わしているだろう。

九、二九抗議集会に結集しよう

右にも明かしたように、理事会は、學生側との協定を無視して、事実上、理事会内部に於いては、もはや値上げは、緊急な日程とこまのほ、っている。当初、観測されていた、29日、30日の正式発表も、一昨日の池田、生田の協定に對する説明会が流れ、昨日の教師に對する説明会が流れることになり、日程は多少ズレることも、最早、学費値上げは必至であらう。

學生諸君、さうした理事会の欺瞞性、学費値上げの策謀に對する抗議集会に結集しよう

学費値上げ阻止

↑29